

MUJI 無印良品

コード式 スティッククリーナー 家庭用

型番 MJ-WSC1

取扱説明書

このたびはお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- 取扱説明書はお使いになる方がいつでも見られるように大切に保管してください。

もくじ

安全上のご注意.....	1
各部のなまえ.....	3
準備.....	4
使いかた.....	6
ごみを捨てる.....	8
お手入れ.....	9
故障かな?と思ったら.....	12
保証とアフターサービス.....	13
仕様.....	14

保証書付

日本国内専用
Use only in Japan.

安全上のご注意

お使いになるご本人や周囲の人々への危害や物的損害を未然に防止するため、この「安全上のご注意」をよくお読みいただき、正しくお使いください。

表示の分類

本書では、必ずお守りいただく事項を以下のように分類しています。

⚠ 警告 誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの。

⚠ 注意 誤った取り扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

使用上お守りいただく内容を図記号で説明しています。

⊘ は、してはいけない「禁止」の内容を示します。

❗ は、必ず実行していただく「強制」の内容を示します。

⚠ 警告

⊘ 包装用のポリ袋は子どもや幼児の手の届くところに置かない

誤ってかぶると窒息の恐れがあり、大変危険です。

⊘ 分解・修理・改造をしない

分解したり修理したりしない。
感電・けがの恐れがあります。
修理は、販売店またはお客様相談室にご相談ください。

異常・故障時

❗ 異常・故障時は、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く

そのまま使用すると、感電・やけど・けがの恐れがあります。また、ショート・発火・火災の原因となります。
修理は、販売店またはお客様相談室にご相談ください。

電源プラグ・電源コードについて

❗ 交流100V、定格15A以上のコンセントを単独で使用する

タコ足配線、他の器具と併用すると分岐コンセント部の異常発熱により、発火・火災の原因となります。

⊘ 電源プラグや電源コードに傷を付けない

傷付ける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、束ねる、ものを載せる、挟み込むなどしない。

感電・やけど・けがの恐れがあります。また、ショート・発火・火災の原因となります。

⊘ 電源コードを束ねて使用しない
異常発熱により発火・火災の原因となります。

❗ 電源プラグや電源コードが破損したり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用せず、販売店に修理を依頼する

感電・やけど・けがの恐れがあります。また、ショート・発火・火災の原因となります。

⊘ 電源プラグはぬれた手で抜き差ししない
感電・けがの恐れがあります。




❗ 電源プラグは根元まで確実に差し込む
差し込み不良により、感電・やけど・けがの恐れがあります。また、ショート・発火・火災の原因となります。

❗ 電源プラグのホコリは定期的に取り除く
湿気などで絶縁不良になり、ショート・発火・火災の原因となります。

❗ ごみ捨て・お手入れの際は、必ず電源スイッチをOFFにし、電源プラグをコンセントから抜く
感電の恐れがあります。

警告

使用について

-  本体の隙間に金属などの異物を入れない
感電の恐れがあります。また、ショート・発火・火災・故障の原因となります。
-  本体を水につけたり、水をかけたりしない
感電の恐れがあります。また、ショート・発火・漏電火災の原因となります。
-  本体に強い衝撃を与えない
 - ・ 落としたり、ぶつけたりしない
 - ・ 転倒させない感電・やけど・けがの恐れがあります。また、ショート・発火・火災・故障の原因となります。





屋外や浴室、加湿器の近くなど湿気の多い場所で使用しない
感電の恐れがあります。また、ショート・発火・漏電火災の原因となります。



引火しやすいものの近くで使用したり、吸わせたりしない
シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、トナーなどの粉体を吸い込むと爆発・火災の原因となります。

注意

電源プラグ・電源コードについて

-  電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って抜く
絶縁劣化による感電の恐れがあります。また、ショート・発火・漏電火災の原因となります。
-  長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く
絶縁劣化による感電の恐れがあります。また、ショート・発火・漏電火災の原因となります。

使用について



吸気口や排気口をふさいで使用しない
過熱して発火・火災・故障の原因となります。



火気の近くで使用しない
排気の風で炎が大きくなり、火災の原因となります。



本来の用途以外で使用しない
感電の恐れがあります。また、ショート・発火・火災・故障の原因となります。



壁に立て掛けない
本体が転倒し、けが・故障の原因となります。



お手入れの際に、次の溶剤・洗剤を使用しない
・ シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、アルカリ洗剤、化学ぞうきんの薬剤、研磨材入りの洗剤
表面を傷付けたり、部品の変形や変色の原因となります。

使用上のご注意



次のような物は吸わせない
・ 水や液体、多量の砂や小石、多量の粉体（消化器の粉など）、大きなごみ、湿ったごみ、針やピンなどの鋭利な金属、ガラスなど
故障の原因となります。



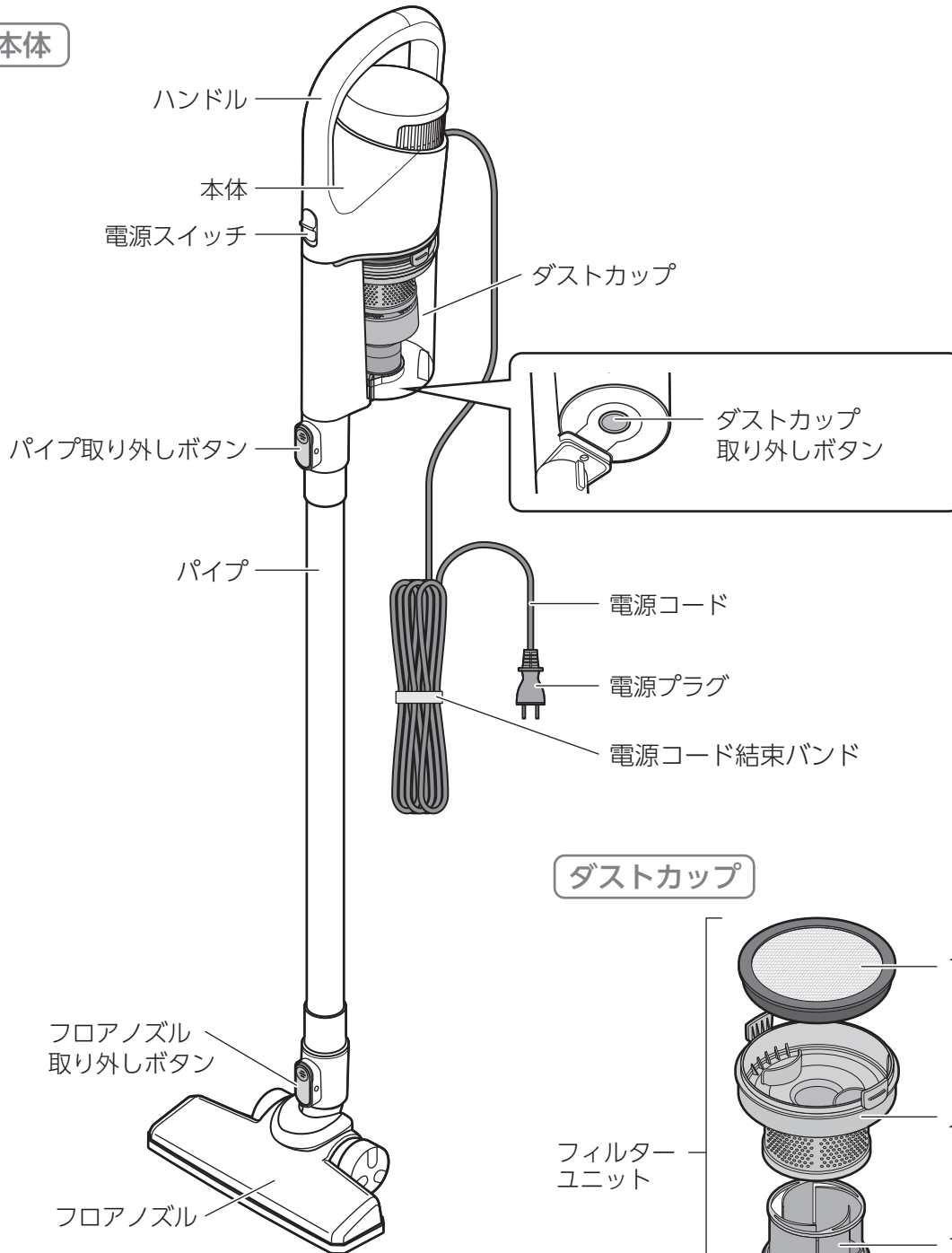
フィルターユニットは必ず取り付ける
故障の原因となります。

本製品は、以下の方が単独で使用することを想定していません。安全のため、管理者または保護者の方でお願いいたします。

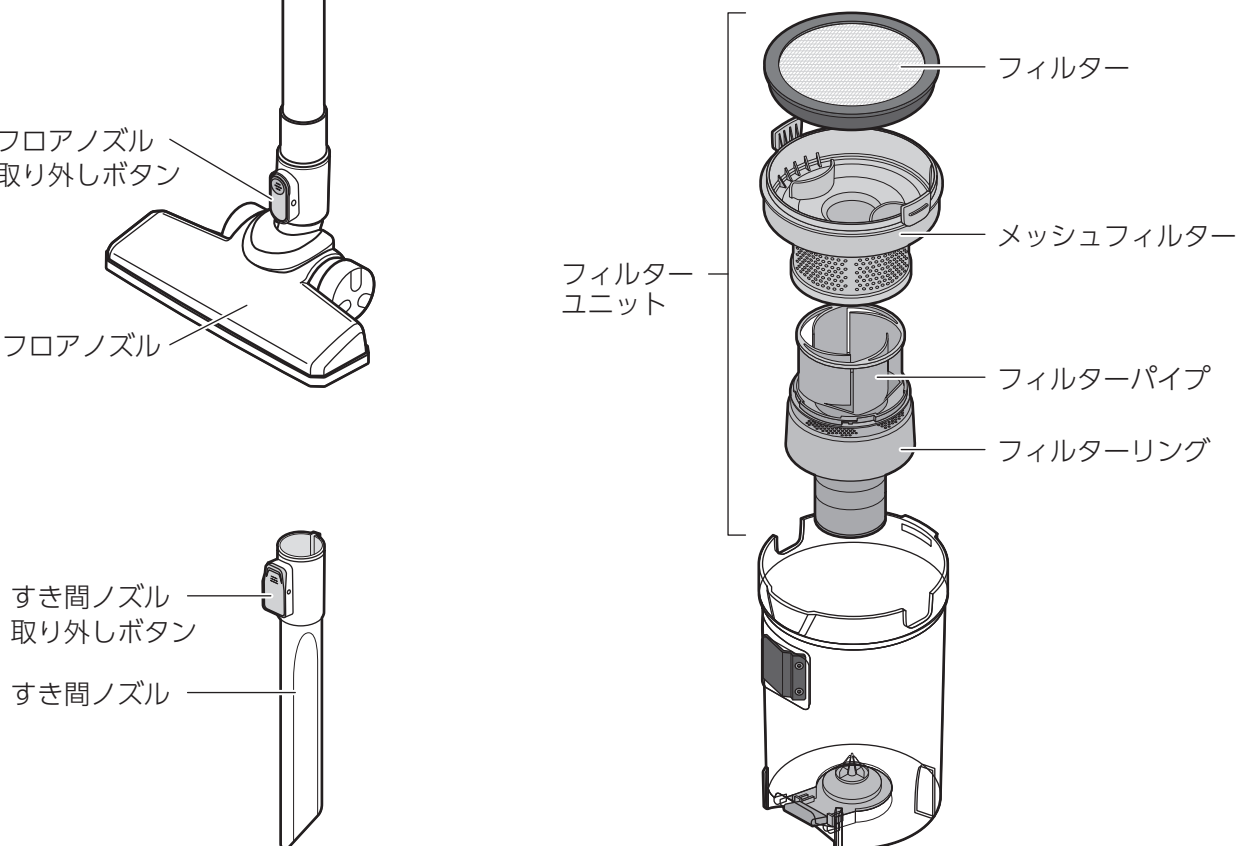
- ・ 幼児や子ども
 - ・ 補助が必要な方
 - ・ 使い方に不慣れな方
- 特に幼児や子どもは本製品で遊ばないように注意してください。

各部のなまえ

本体



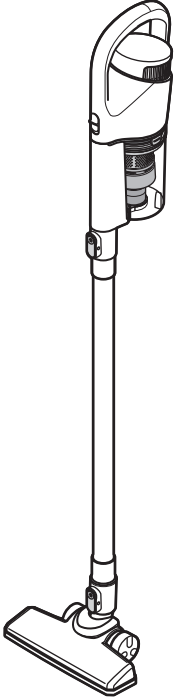

ダストカップ



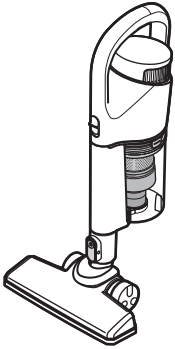
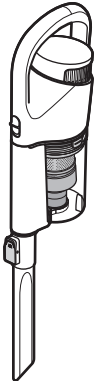
準備

掃除をしたい場所や対象に合わせて、次の組み合わせで使用できます。

• スティッククリーナー

本体+パイプ +フロアノズル	本体+パイプ +すき間ノズル
床の掃除するとき。	部屋の隅や壁際、家具の隙間、窓のサッシの溝などを掃除するとき。
	

• ハンディクリーナー

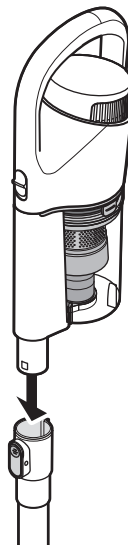
本体+フロアノズル	本体+すき間ノズル
階段などの高さのある平面を掃除するとき。	家具の隙間や窓のサッシの溝などを掃除するとき。
	

組み立てる

スティッククリーナーにする

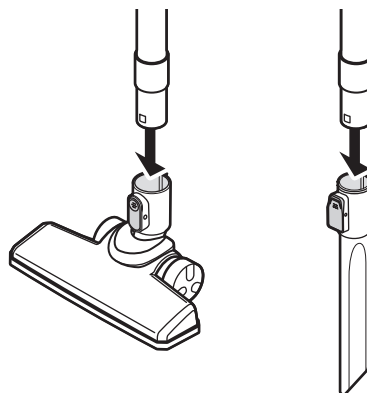
1 本体にパイプを取り付ける

本体とパイプの形状を合わせ、本体を差し込みます。「カチッ」と音がするまでしっかりと差し込んでください。



2 パイプにフロアノズル/すき間ノズルを取り付ける

パイプとフロアノズル/すき間ノズルの形状を合わせ、パイプを差し込みます。「カチッ」と音がするまでしっかりと差し込んでください。



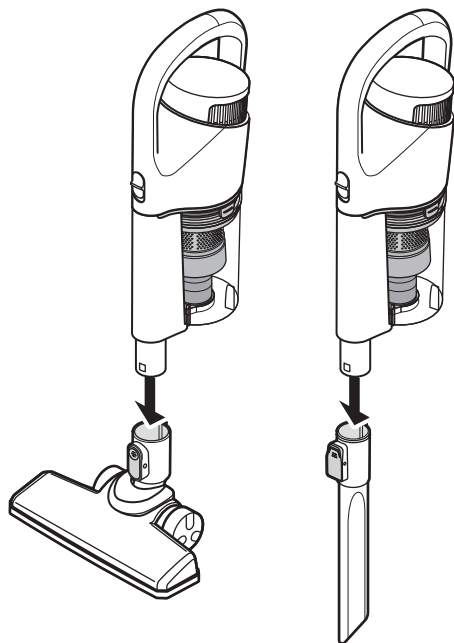
メモ

- 組み立て後は、倒れないように床に寝かせて置いてください。

ハンディクリーナーにする

1 本体にフロアノズル／すき間ノズルを取り付ける

本体とフロアノズル／すき間ノズルの形状を合わせ、本体を差し込みます。「カチッ」と音がするまでしっかりと差し込んでください。



メモ

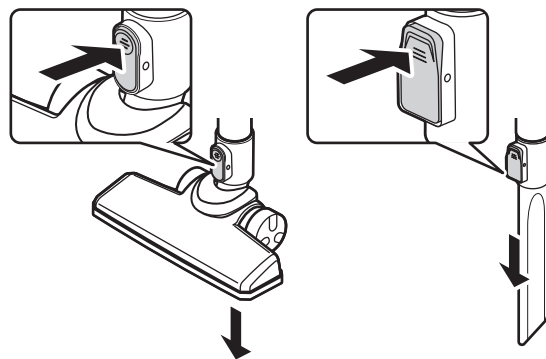
- 組み立て後は、倒れないように床に寝かせて置いてください。

準備

取り外す

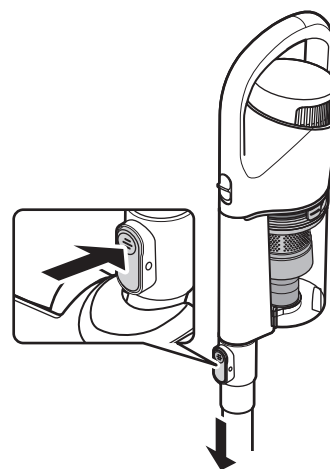
1 フロアノズル／すき間ノズルを取り外す

フロアノズル取り外しボタン／すき間ノズル取り外しボタンを押しながら、フロアノズル／すき間ノズルを引き抜きます。



2 パイプを取り外す (スティッククリーナーで使用したとき)

パイプ取り外しボタンを押しながら、パイプを引き抜きます。



使いかた

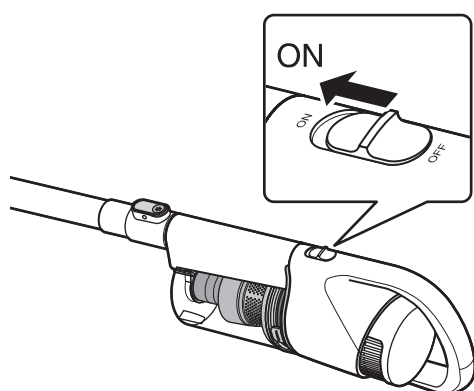
使用上のご注意

- 次のような物は吸わせない
 - 水や液体、多量の砂や小石、多量の粉体（消化器の粉など）、大きなごみ、湿ったごみ、針やピンなどの鋭利な金属、ガラスなど故障の原因となります。

1 電源プラグをコンセントに差し込む

2 電源スイッチをONにする

掃除を開始します。



- 力を入れずに、ゆっくりと動かしてください。
- 畳やフローリングの掃除は、畳目、板目に沿って動かしてください。
- フロアノズルを使用するときは、フロアノズルの底面と床面を平行にし、密着させてください。

フロアノズル使用時のご注意

- 本製品は自立できません。掃除を中断するときは、床に寝かせて置いてください。

保護装置について

次の状態で運転を続けると、モーターの過熱防止のために保護装置が作動し、電源スイッチをONにしても一時的に電源が入らなくなります。

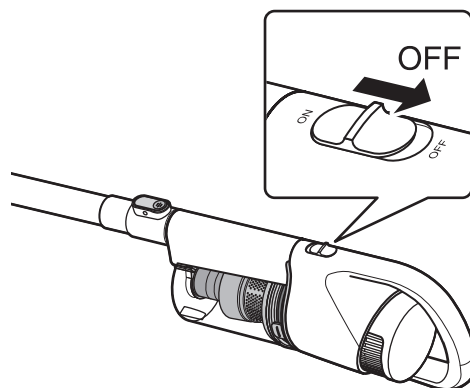
- ダストカップ内のごみがMAXライン（目安）を超えていっぱいになった
- パイプ、フロアノズルまたはすき間ノズルにごみが詰まった
- フィルターまたはメッシュフィルターが目詰まりした

保護装置が作動したときは、次の操作を行ってください。

- 電源スイッチをOFFにする
- ごみを捨てる (P.8)
- パイプ、フロアノズルまたはすき間ノズルに詰まったごみを取り除く (P.9)
- フィルターユニットのお手入れをする (P.10)
- 本体を涼しい場所に置く

保護装置が作動してから約1時間経過すると、保護装置が解除され、再び使用できます。

3 掃除を完了するときは、電源スイッチをOFFにする



4 電源プラグを抜く

5 ごみを捨てる (P.8)

ごみを捨てずに運転を続けると、フィルターにごみが付着し、吸引力が低下することがあります。掃除のたびにごみを捨てることをお勧めします。

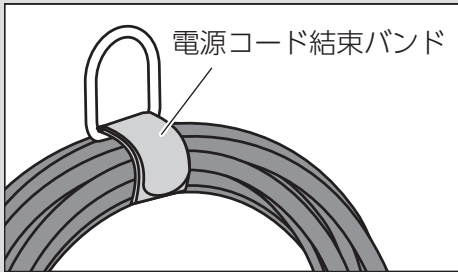
保管する

⚠ 注意

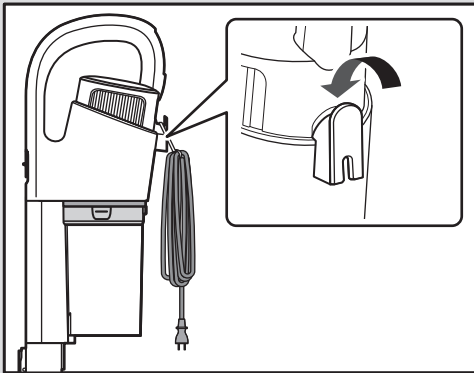
- 壁に立て掛けない
本体が転倒し、けが・故障の原因となります

保管時のご注意

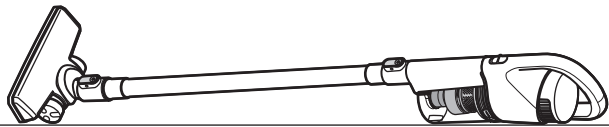
- 本製品は自立できません。保管するときは、床に寝かせて置いてください。
- 電源コードで壁掛けフックに固定しないでください。電源コードが破損する恐れがあります。
- 付属の電源コード結束バンドで束ねて保管してください。



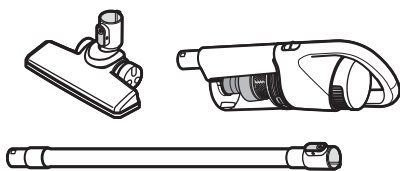
束ねた電源コードは、本体背面の突起に引っ掛けることができます。



倒れないように床に寝かせて置いてください。



寝かせて保管するスペースを確保できない場合は、フロアノズル/すき間ノズルとパイプを取り外して保管してください。

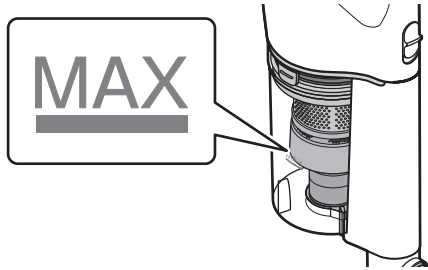


ごみを捨てる

⚠ 警告

- ごみ捨てやお手入れの際は、必ず電源スイッチをOFFにし、電源プラグをコンセントから抜く感電の恐れがあります。

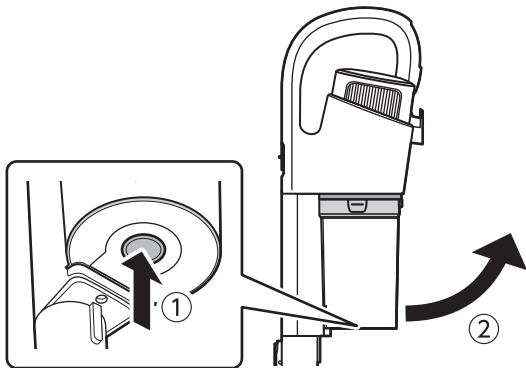
ダストカップにたまったごみは、「MAXライン」(目安) を超える前に捨ててください。



ごみを捨てずに運転を続けると、フィルターにごみが付着し、吸引力が低下したり、モーターが故障することがあります。掃除のたびにごみを捨てることをお勧めします。

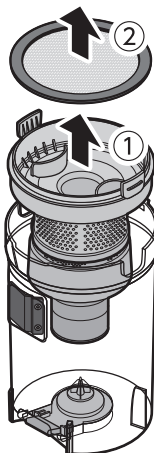
1 ダストカップを取り外す

- 1) ダストカップ取り出しボタンを押します。
- 2) ダストカップを外側に引いて取り外します。



2 フィルターユニットを取り外す

- 1) フィルターユニットを引き上げます。
- 2) フィルターを取り外します。



3 ごみを捨てる

ダストカップ内のごみと各フィルターに付着したごみを捨てます。

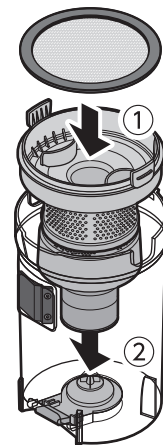


メモ

- ごみが付着して残っている場合は、ダストカップ、各フィルターを軽くたたいて振動を与えてください。

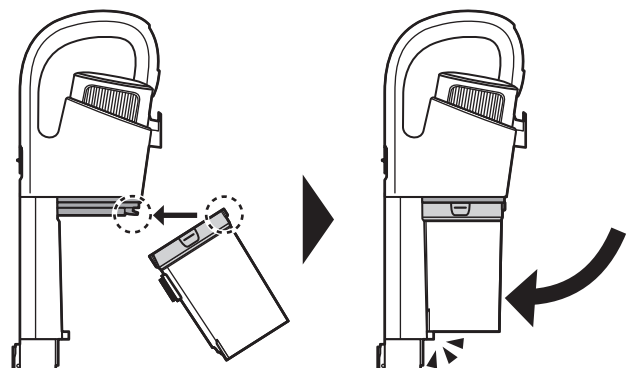
4 フィルターユニットを取り付ける

フィルターとフィルターユニットをダストカップに取り付けます。



5 ダストカップを取り付ける

- 1) ダストカップ上部の穴を、本体の突起に合わせます。
- 2) 「カチッ」と音がするまでダストカップを押し込みます。



お手入れ

⚠ 警告

- ごみ捨てやお手入れの際は、必ず電源スイッチをOFFにし、電源プラグをコンセントから抜く感電の恐れがあります。

⚠ 注意

- お手入れの際に、次の溶剤・洗剤を使用しない
 - シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、アルカリ洗剤、化学ぞうきんの薬剤、研磨材入りの洗剤表面を傷付けたり、部品の変形や変色の原因となります。

本体や各部の表面

1週間に1回程度、または汚れが気になるとき、本体や各部（パイプ、フロアノズル、すき間ノズル）の表面をお手入れしてください。

1 清掃する

水またはぬるま湯（40℃以下）に浸した布をよく絞ってから拭きます。

汚れが気になるときは、薄めた台所用中性洗剤に浸した布をよく絞ってから拭いてください。

2 水分を拭き取る

乾いた柔らかい布で拭きます。

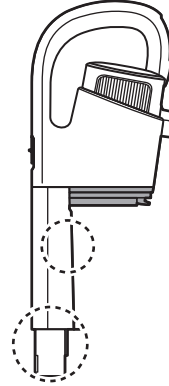
水や洗剤が残らないように、よく拭き取ってください。変質・変色・破損の原因となります。

ごみが詰まったとき

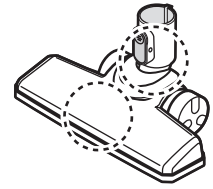
本体の風路やパイプ、フロアノズル、すき間ノズルにごみが詰まったときは、ピンセットや割りばしなどでごみを取り除いてください。

ごみが詰まりやすい箇所は次のとおりです。

• 本体



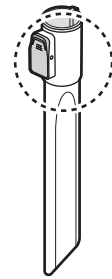
• フロアノズル



• パイプ



• すき間ノズル

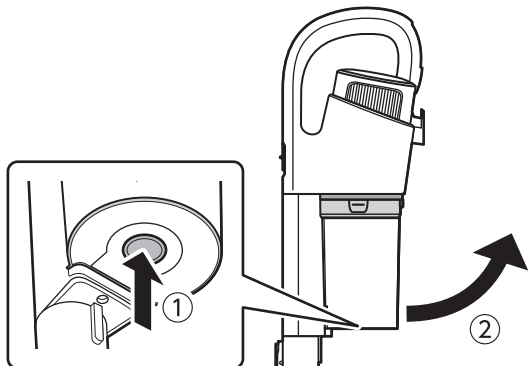


ダストカップ

2カ月に1回程度、または汚れが気になるとき、ダストカップをお手入れしてください。

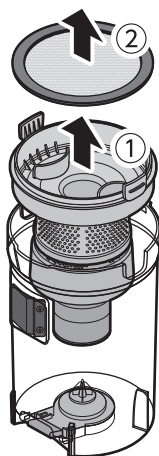
1 ダストカップを取り外す

- 1) ダストカップ取り出しボタンを押します。
- 2) ダストカップを外側に引いて取り外します。



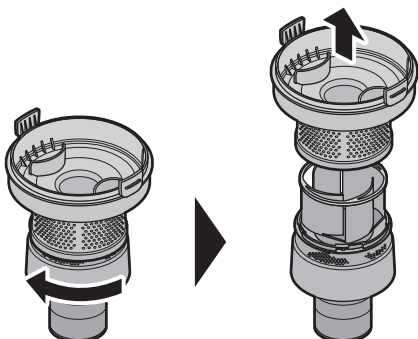
2 フィルターユニットを取り外す

- 1) フィルターユニットを引き上げます。
- 2) フィルターを取り外します。



3 フィルターユニットを分解する

フィルターリングを左に回し、メッシュフィルターからフィルターパイプとフィルターリングを取り外します。

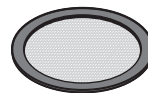


メモ

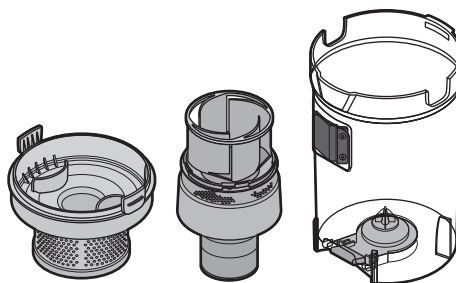
- フィルターパイプとフィルターリングは取り外しできません。

4 水洗いする

- フィルター
ごみを捨ててから水につけてすすぎ洗いします。



- ダストカップ、メッシュフィルター、フィルターパイプ、フィルターリング
ごみを捨ててから水洗いします。



5 乾燥させる

よく水をきってから、日の当たらない風通しの良い場所で十分に乾燥させます。
水分が残っていると、故障の原因となります。

⚠ 注意

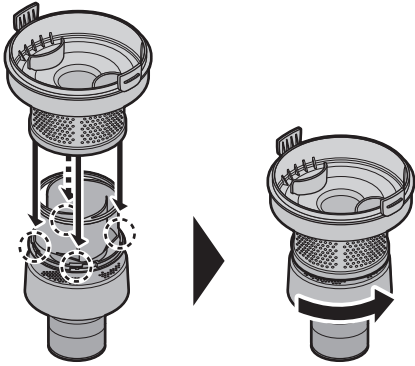
- ドライヤーなどの温風や直射日光で乾かさないと変形の原因となります。

メモ

- フィルターは消耗品です。お手入れをしても汚れが取り除けないときは、別売りの「フィルター」を購入してください。(P.14)

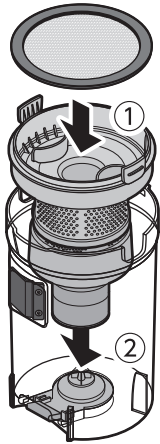
6 フィルターユニットを組み立てる

メッシュフィルターの突起をフィルターリングの溝に差し込んでから、フィルターリングを右に止まるまで回します。



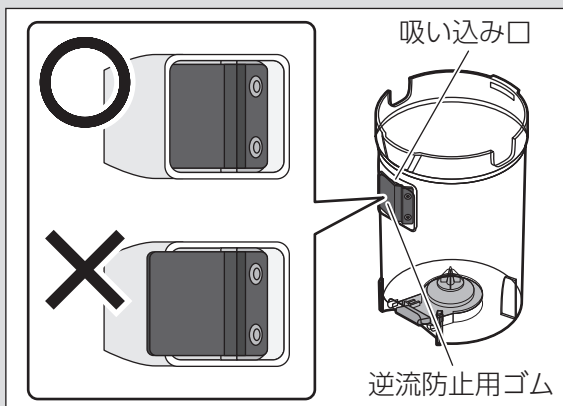
7 フィルターユニットを取り付ける

フィルターとフィルターユニットをダストカップに取り付けます。



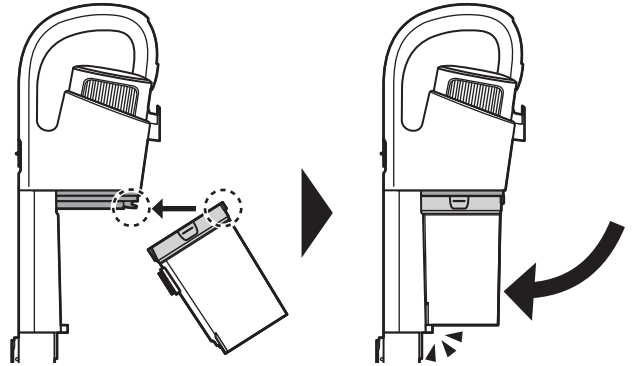
逆流防止用ゴムについて

ダストカップの吸い込み口には、ごみの逆流防止用ゴムが装着されています。お手入れしたときにゴムの先端がダストカップ吸い込み口の外側に出してしまうと、ダストカップを本体に取り付けできません。外側に出ているときは、逆流防止用ゴムの先端を、ダストカップ吸い込み口の内側に押し込んでください。



8 ダストカップを取り付ける

- 1) ダストカップ上部の穴を、本体の突起に合わせます。
- 2) 「カチッ」と音がするまでダストカップを押し込みます。




故障かな？と思ったら

ご使用中に異常が生じたときは、次の点をご確認ください。それでも正常に戻らないときは、電源を切り、販売店またはお客様相談室にご連絡ください。

こんなときは？	考えられる原因	処 置	参 照
電源が入らない	電源プラグがコンセントから抜けている。	電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。	P.6
運転が止まる	保護装置が作動している。	「保護装置について」の説明に従って処置を行ってください。	P.6
吸引力が弱い	ダストカップにごみがたまっている。	ごみを捨ててください。	P.8
	ダストカップが正しく取り付けられていない。	ダストカップを確実に取り付けてください。	P.11
	フィルターまたはメッシュフィルターが目詰まりしている。	フィルターユニットをお手入れしてください。	P.10
	パイプ、フロアノズルまたはすき間ノズルにごみが詰まっている。	パイプ、フロアノズルまたはすき間ノズルに詰まったごみを取り除いてください。	P.9
運転音が大きい	ダストカップが正しく取り付けられていない。	ダストカップを確実に取り付けてください。	P.11
	フィルターまたはメッシュフィルターが目詰まりしている。	フィルターユニットをお手入れしてください。	P.10
	パイプ、フロアノズルまたはすき間ノズルにごみが詰まっている。	パイプ、フロアノズルまたはすき間ノズルに詰まったごみを取り除いてください。	P.9
においがする	ダストカップにごみがたまっている。	ごみを捨ててください。	P.8
	フィルターまたはメッシュフィルターが目詰まりしている。	フィルターとフィルターユニットをお手入れしてください。	P.10
ダストカップが取り付けられない	フィルターまたはフィルターユニットが、ダストカップに正しく取り付けられていない。	フィルターユニットを確実に取り付けてください。	P.11
	ダストカップ吸い込み口の逆流防止用ゴムの先端が、ダストカップの外側に出ている。	逆流防止用ゴムの先端を、ダストカップ吸い込み口の内側に押し込んでください。	P.11
本体が温かくなる	モーターの発熱により本体が温かくなりますが、異常ではありません。		-

故障かな？と思ったら

長年ご使用のスティッククリーナーの点検を！	
愛情点検  このような症状はありませんか。	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源を入れても運転しない。 ● 電源プラグ、電源コード、または本体が異常に熱い。 ● 電源プラグ、電源コードに傷が付いている、または変形がある。 ● 電源コードを動かすと通電しない。 ● 使用中に異常な音がある。 ● こげ臭いにおいがする。
使用中止	故障や事故防止のため、電源プラグを抜いて、販売店またはお客様相談室にご連絡ください。点検、修理に要する費用は販売店、またはお客様相談室にご相談ください。

保証とアフターサービス

- **保証書**

お名前、ご住所、電話番号、お買い上げ日をご記入いただき、保証書貼付用レシートを貼付欄に貼り付けてください。記載内容をよくお読みになり大切に保管してください。

保証期間中は保証書の規定に従って、修理いたします。

- **保証期間：お買い上げ日から本体1年間（消耗品を除く）**

- **補修用性能部品の保有期間：6年**

この製品の補修用性能部品は、製造打ち切り後、6年間保有しています。

注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

- **修理を依頼される時**

「故障かな?と思ったら」に従ってご確認いただき、直らないときは、まず安全のため電源プラグをコンセントから抜き、販売店またはお客様相談室にご連絡ください。その際に以下の内容をお知らせください。

1. 型番：本体ユニットに貼り付けている定格銘板に記載されています。
2. 故障の状態：できるだけ詳しくご説明ください。
3. 製品のお買い上げ日：保証書に貼り付けていただいた「保証書貼付用レシート」に記載されています。

- **その他**

アフターサービスについてご不明な点は、販売店またはお客様相談室にお問い合わせください。

お客様の個人情報のお取り扱いについて

お受けしましたお客様の個人情報は株式会社良品計画（以下「当社」）の個人情報保護方針に基づき適切に管理いたします。また、お客様の同意がない限り、業務委託をする場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。

<利用目的>

- お受けしました個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理対応のみを目的として使用させていただきます。なお、この目的のため当社および関連会社で上記個人情報を利用することがあります。

<業務委託の場合>

- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を実施させるとともに適切な管理・監督をいたします。

仕様

品名	コード式 スティッククリーナー
型番	MJ-WSC1
定格電圧	AC100 V、50/60 Hz
消費電力	400 W
吸込仕事率	55 W
質量	1.9 kg (フロアノズル、パイプ取り付け時)
運転音	約68 dB
集じん容積	約0.2 L
電源コード長	5 m
外形寸法	幅250 mm×奥行き200 mm×高さ990 mm (フロアノズル、パイプ取り付け時)
付属品	すき間ノズル、電源コード結束バンド

- 品質向上のために、予告なく仕様を変更することがあります。

部品について

消耗品や別売部品は、ネットストアでご購入頂けます。

※ネットストアをご利用できないお客様は、販売店にお問い合わせください。

- フィルターは消耗部品です。

名称	型番
フィルター (2枚)	MJ-WSC1-FL

- すき間ノズルとフィルターユニットは、別売部品として購入できます。

名称	型番
すき間ノズル	MJ-WSC1-NZ
フィルターユニット	MJ-WSC1-FLU

保証書

持込修理

MUJI 無印良品

株式会社 良品計画

お客様相談室 ☎ 0120-14-6404

品名	コード式 スティッククリーナー
型番	MJ-WSC1
お客様	お名前
	ご住所
	電話番号
保証期間	お買い上げ日： 年 月 日より 本体 1年間 (消耗品を除く)

保証書貼付用レシート貼付欄

見本

上げ後の落下や輸送上の故障および損傷

塩害、ガス害、地震、風水害、落雷、異常電圧、おの他の天災地変による故障および損傷

(4) 本書のご提示がない場合

(5) 本書にお名前、ご住所、電話番号、お買い上げ日の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合

(6) 保証書貼付用レシートが貼り付けられていない場合

(7) 一般家庭用以外(例えば業務用など)でのご使用による故障および損傷

(8) ご使用後の傷、変色、汚れ、および保管上の不備による損傷

(9) 消耗部品の交換

4. 本書は、日本国内においてのみ有効です。

This warranty is valid only in Japan.

5. 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

保証書貼付用レシートが未貼り付けの場合は無効です。

※ ネットストアでご購入の場合、保証書貼付用レシートの同梱はございません。お買い上げ日は、ネットストアマイページ「注文履歴」にてご確認をお願い申し上げます。

※ この保証書は本書によって明示した期間・条件の下において無料修理をお約束するものです。
したがってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任)およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
なお、ご不明の場合はお客様相談室にお問い合わせください。

※ お客様にご記入いただいたこの保証書は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検のために記載内容を利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

MUJI 無印良品

株式会社 良品計画

お客様相談室 ☎ 0120-14-6404

www.muji.com

2024.05 Ver. 1.0